# 平成30年工業統計調査結果(29年実績)

### 概況

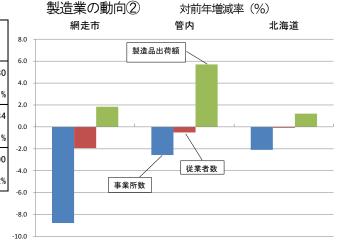
平成30年6月1日現在で実施した工業統計調査(従業員数4人以上の事業所)による本市の製造事業所数は52事業所、従業者数は1,522人、製造品出荷額は527億7,012万円となっており、前年と比べ、事業所数が5件、従業者数は30人減少し、製造品出荷額は、9億5,292万円増加した。

対前年比をみると、北海道及びオホーツク 総合振興局管内ともに、事業所数、従業者数は 減少し、製造品出荷額は増加した。

#### 指数で見た本市工業の推移(平成24年=100) (%) 180.0 168.8 160.0 140.0 134.7 131.4 126.6 129.1 120.0 116.2 ┷━出荷額 100.0 93.1 100.0 94.4 80.6 80.0 ♦ 72.2 60.0 平成24年 平成25年 平成26年 平成27年 平成28年 平成29年

## 製造業の動向① 下欄は前年比の増減

	網走市	オホーツク 総合振興局管内	北海道	
事業所数	52	417	5,080	
	△8.8%	△2.6%	△2.1%	
従業者数 (人)	1,522	11,551	167,634	
	△1.9%	△0.5%	△0.1%	
製造品出荷額 (万円)	5,277,012	44,676,874	613,069,300	
	1.8%	5.7%	1.2%	

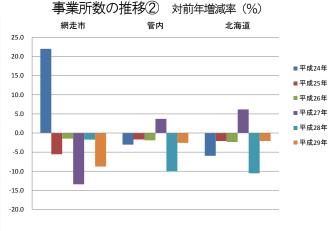


## 1.事業所数

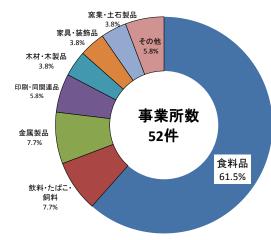
本市の製造業の事業所数は52事業所で前年と比較して5事業所減少(8.8%減)し、管内においては417事業所で前年に比べ11事業所減少(2.6%減)した。北海道全体では、5,080事業所で109事業所減少(2.1%減)した。

事業所数の推移①	下欄は前年比の増減

年次	網走市	オホーツク総合振興局管内	北海道	
平成24年	72	476	5,716	
十八人24年	22.0%	△3.1%	△6.0%	
平成25年	68	468	5,596	
平成25年	△5.6%	△1.7%	△2.1%	
	67	459	5,464	
平成26年	△1.5%	△1.9%	△2.4%	
平成27年	58	476	5,801	
平成2/年	△13.4%	3.7%	6.2%	
平成28年	57	428	5,189	
平成28年	△1.7%	△10.1%	△10.5%	
平成29年	52	417	5,080	
十成29年	△8.8%	△2.6%	△2.1%	



事業所数を産業別構成比でみると、食料品製造業の61.5%が最も大きく、次いで飲料・たばこ・飼料及び金属製品が7.7%、印刷・同関連品が5.8%、木材・木製品、家具・装飾品及び窯業・土石製品がそれぞれ3.8%の順になっている。



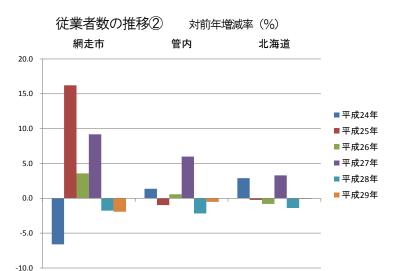
事業所の産業別構成比

## 2.従業者数

本市の製造業の従業者数は 1,522 人で前年に比べ 30 人減少 (1.9%減) した。管内では 59 人減少 (0.5%減) し、北海道では 136 人減少 (0.1%減) した。

従業者数の推移①(人) 下欄は前年比の増減

- I Mile Hill I See Livy				
網走市	オホーツク総合振興局管内	北海道		
1,202	11,243	166,429		
△6.6%	1.4%	2.9%		
1,397	11,133	166,045		
16.2%	△1.0%	△0.2%		
1,447	11,198	164,716		
3.6%	0.6%	△0.8%		
1,580	11,868	170,136		
9.2%	6.0%	3.3%		
1,552	11,610	167,770		
△1.8%	△2.2%	△1.4%		
1,522	11,551	167,634		
△1.9%	△0.5%	△0.1%		
	1,202 △6.6% 1,397 16.2% 1,447 3.6% 1,580 9.2% 1,552 △1.8% 1,522	網定市 総合振興局管内  1,202 11,243		



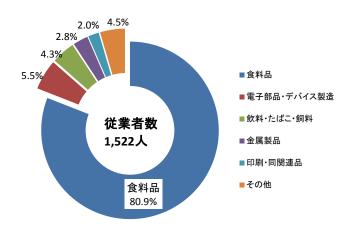
産業別に対前年増減をみると、増加したのは電子部品・デバイス製造(18 人増)及び飲料・たばこ・飼料(3 人増)などで、減少したのは食料品(48 人減)や印刷・同関連品(4 人減)などだった。

また、従業者数を産業別構成比でみると、食料品製造業が80.9%と最も大きかった。

産業別従業者数①(人)

<u> </u>					
産業分類	従業者数	対前年増減			
食料品	1,232	△ 48			
飲料・たばこ・飼料	65	3			
繊維工業	0	0			
木材·木製品	27	Δ1			
家具·装飾品	12	2			
印刷•同関連品	30	△ 4			
窯業·土石製品	12	1			
金属製品	42	Δ1			
生産用機械器具	13	0			
電子部品・デバイス製造	84	18			
輸送用機械器具	5	0			
合計	1,522	△ 30			

産業別従業者の構成比

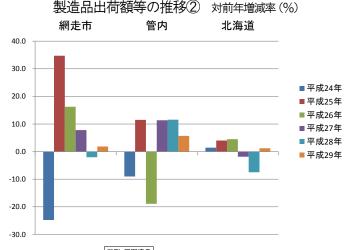


## 3.製造品出荷額等

本市の製造品出荷額等は 527 億 7,012 万円で前年に比べ 9 億 5,292 万円増加(1.8%増)し、管内では、240 億 7,492 万円増加(5.7%増)、北海道では 730 億 9,900 万円増加(1.2%増)した。

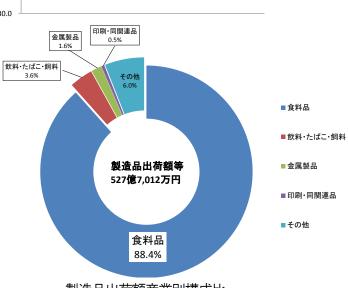
製造品出荷額等の推移①	下欄は前年比の増減

年次	網走市(万円)	オホーツク 総合振興局管内 (万円)	北海道 (百万円)	
平成24年	3,133,615 △24.8%	37,613,823 △9.0%	6,139,425 1.4%	
平成25年	4,222,299	41,941,557	6,385,147	
1 /3/20 1	34.7%	11.5%	4.0%	
平成26年	4,908,421	34,016,759	6,672,809	
十八人20千	16.2%	△18.9%	4.5%	
平成27年	5,290,047	37,884,514	6,548,111	
十成27年	7.8%	11.4%	△1.9%	
平成28年	5,181,720	42,269,382	6,057,594	
平成28年	△2.0%	11.6%	△7.5%	
亚世20年	5,277,012	44,676,874	6,130,693	
平成29年	1.8%	5.7%	1.2%	



製造品出荷額を産業別構成比でみると、 食料品が88.4%と最も大きく、次いで飲料・ たばこ・飼料が3.6%を占めている。

なお、事業所数が少ない業種の製造品出荷額は、 秘匿とされているため、右グラフ上には表示されて いない。



製造品出荷額産業別構成比

本市の 1 事業所当たりの出荷額は 10 億 1,481 万円で前年に比べ 1 億 574 万円増加 (11.6%増) している。

また、従業者 1 人当たりの製造品出荷額は 3,467 万円で前年に比べ 128 万円増加 (3.8%増) している。

単位当たりの製造品出荷額等の推移

千世当たりの表起品山門領守の世界							
在次	年次 製造品出荷額 対前年増減 対 (万円)	対前年増減率	1事業所当たり		従業者1人当たり		
+0			出荷額(万円)	対前年増減率	出荷額(万円)	対前年増減率	
平成24年	3,133,615	△ 1,031,381	△24.8%	43,522	△38.3%	2,607	△19.4%
平成25年	4,222,299	1,088,684	34.7%	62,093	42.7%	3,022	15.9%
平成26年	4,908,421	686,122	16.2%	73,260	18.0%	3,392	12.2%
平成27年	5,290,047	381,626	7.8%	91,208	24.5%	3,348	△1.3%
平成28年	5,181,720	△ 108,327	△2.0%	90,907	△0.3%	3,339	△0.3%
平成29年	5,277,012	95,292	1.8%	101,481	11.6%	3,467	3.8%